

## 郷土資料室特別展の開催について

### 1 目的

市の貴重な歴史資産である「小牧・長久手の戦い」について、さらに広く市内外に発信し理解を深めていただくと同時に、市が進めている古戦場公園再整備事業をPRするため、「小牧・長久手の戦い」をテーマとした特別展を開催する。

### 2 内容

秀吉と家康が戦い、天下統一に大きな影響を与えた長久手合戦について、新出史料を交え発信する特別展を開催する。

#### (1) 小牧・長久手の戦い合戦屏風と長久手の現況写真

合戦の状況を現代の長久手の光景に置き換えて、陣地の位置関係、距離感を表す。また、合戦屏風に登場する武将にまつわる書状（新史料）など最近、発見された史料を紹介する。

#### (2) 日本史における小牧・長久手の戦いの意義

頼山陽「日本外史」に曰わく「公（家康）の天下を取る、大阪にあらずして関ヶ原にあり、関ヶ原にあらずして、小牧にあり」の言葉を紹介し、小牧・長久手の戦いが日本史を動かす大事件であったことを示し、また、全国を二分し、秀吉側と家康側とに分かれて大規模な戦いが繰り広げられたことを紹介する。

#### (3) 年表でみる小牧・長久手の戦い

1582年本能寺の変から1586年天正大地震までの間に起こった小牧・長久手の戦い関連の事項を年表でまとめ、家康側から和睦を申し入れたことを示す書簡の紹介や秀吉が再度の岡崎攻めを断念する要因となった天正大地震などについて説明する。

### 3 開催期間

平成28年11月18日（金）から平成28年12月18日（日）まで（予定）  
午前9時から午後5時まで（入室は午後4時30分まで）  
月曜休室

### 4 会場

長久手市郷土資料室

### 5 入場料

無料

## 6 関連事業

特別展関連講座・大学連携講座

公民館研修室で平成28年11月に開催予定（調整中）